



森 政郎 議員

池田町の斎場について

両斎場の現状	概要		年度別利用状況（件数）				年度別運営費用 / 負担金（千円）		
	開設年度	炉数	H25	H26	H27	H28	H25	H26	H27
池田町斎苑	S57	3	158	138	148	116	11,352	13,689	13,144
揖斐広域斎場	H17	4	95	98	94	126	23,074	25,602	26,743

町民が主に利用する「池田町斎苑」と「揖斐広域斎場」の現状は？

池田町斎苑は1炉に限定しているが、経緯、案内、担当部署の対応等は？

環境課長

6割が池田町斎苑利用。過去3年の1日最多は3件（当町：1日広域：4日）。

池田町斎苑は職員2名、今年1月5日にベテラン職員が入院。環境課職員が補助し、1日1件に限定。この間の複数申請は9日間で、申込時に説明。当町斎苑の利用要望も特になかった。

説明なしに、池田町斎苑はいつぱいのため広域斎場にと案内したのでは？

9日間なら、環境課応援で複数対応できたのでは？

環境課長

窓口では希望を重視、2件目受付時の池田町斎苑希望者には理由を説明。

専門職員はプロ意識が高く、環境職員による補助範囲は限られる。特に2件目対応は火炉の調整もあり、非常に困難である。

町長

家族葬や密葬など形態が変化。池田町斎苑は時間が2時・3時のため、広域を

選ぶ人もいる。池田町斎苑で全部受けるのではなく、広域斎場使用も。

二重投資を避けるため、将来の広域斎場一本化はやむをえないが、距離・時間ともに不便と感ずる町民も多い。地元の理解と協力で建設された池田町斎苑の長期活用を要望する。

町長

池田町斎苑は35年経過し大幅

町内各区からの申請・要望の取り扱いについて

区長が申請、執行部で精査後、町政に反映される。電話で済むものから未実施のものまで多々あるが、全体の件数と処理方法は？保留・継続案件は、翌年度以降、再申請が必要か？

行政の先端で活動いただく申請者の区長へは、採択有無や経過等を懇切丁寧に説明するよう担当者へ指示を。

町長

平成28年度は219件の申請

改修費の起債も昨年で償還済み。今後3年ぐらいの修繕費は1,200万円の見込み。あと2年は確実に運営したい。

広域斎場は、毎年2,000万円超の費用をかけてメンテナンスをしている。池田町斎苑を廃止しても受け入れ可能である。

費用・職員面から、2カ所維持は困難、将来は広域斎場一本としたい。その費用増加予想は500万円ぐらいになる。

があり、この内92%、201件が完了・実施予定。整合性・緊急性・予算等を精査している。不採用とが見送り案件には、用地の確保や地元の意向のものがある。

関係書類は町で保管しており、保留又は、継続案件は再提出の必要はなく、確認をしていただければよい。

区長さん方とは連携を取り、コンセンサスを図る対応をとってまいります。